

# 設備トラブル早期復旧 支援システム

株式会社 APC

# 各プラントの現状の問題点

## 1. 設備故障発生時

現状、故障表示機能はあるが、

→ 要因の究明、対処方法が人の経験や勘に依存

## 2. 要因究明の為の育成が難しい

1) 育成の為の時間がとれない

2) 新人が入ってこない

3) 適切な教材がない

このような問題点を解決する為に当社では

**設備トラブル早期復旧システム支援を開発**

# システムの特徴

1. 過去の先輩の知識を蓄積して反映  
→ 要因の究明、対処方法
2. 過去の同一・類似トラブルを即座に提供  
→ 短時間で故障記録を検索可能
3. 常時オフラインでもトラブルシューティング  
訓練が可能  
→ 新人が机上でトラブル体験が可能
4. 整備と運転が一体になって構築  
→ 個々人・職場全体のレベルアップ

# 主な4つの機能から構成

設備故障トラブル支援機能

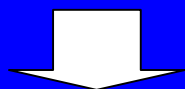
設備起動条件機能

故障報告書検索機能

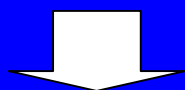
事故処置マニュアル検索機能

# 設備故障トラブル支援機能の説明

1. 既設のDDCシステムのアナンシェータ項目を全てパソコンの画面上に表示

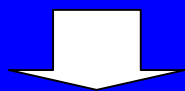


異常が発生したら同一アナンシェータ項目をクリック



故障内容に対する故障要因、処置方法を階層表示

2. 同一類似故障の場合、過去の故障記録を検索表示



過去・現在の先輩の知恵・技術を参考可能

# 主な4つの機能から構成

設備故障トラブル支援機能

設備起動条件機能

故障報告書検索機能

事故処置マニュアル検索機能

# 設備起動条件機能の説明

各設備トラブル復旧の際の各種条件を詳細に記載

- 1) 準備・手順及び確認項目を迅速に入手
- 2) 誰でも容易に復旧可能
- 3) 早期復旧が見込める
- 4) 各種条件の漏れ防止
- 5) 職場全体のレベル向上

# 主な4つの機能から構成

設備故障トラブル支援機能

設備起動条件機能

故障報告書検索機能

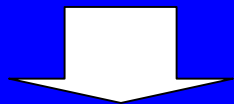
事故処置マニュアル検索機能



# 故障報告書検索機能の説明

現状、同一・類似した故障記録を検索するのに時間がかかる。

- 1) 紙で保存している為、手作業で探す
- 2) 保管場所を忘れる
- 3) 個人保管資料あり



今回の機能では

- 1) 電子化(データベース)により自動検索が可能
- 2) 先輩の知識が即座に活用できる
- 3) 技術・技能の公開が可能

# 主な4つの機能から構成

設備故障トラブル支援機能

設備起動条件機能

故障報告書検索機能

事故処置マニュアル検索機能

# 事故処置マニュアル検索機能の説明

- 1) 各設備の作業標準書を電子化(D B化)
- 2) 即自動検索を可能
- 3) 誰でも同一事故処置が可能
- 4) 故障復旧時間の短縮化
- 5) 職場のレベルアップと技術の均一化